

授業科目 基礎運動学

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	理学・作業
鈴木 了、田巻 弘之、大山 峰生、桐本 光		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎		◎		
【概要・一般目標：G10】 解剖学，生理学の知識に基づき，身体運動にかかわる生体の構造と機能を総合的に学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 運動学の概要について説明できる 2. 身体運動を解剖学的視点から説明できる 3. 骨、関節、神経の構造と機能を説明できる 4. 筋収縮のメカニズムについて説明できる 5. 四肢・体幹の運動を説明できる 6. 歩行動作の特徴について説明できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	運動学とは			1	鈴木 / 講義、担当：鈴木 了
2	股関節の機能解剖と運動			2	鈴木 / 講義、担当：鈴木 了
3	膝関節の機能解剖と運動			2	鈴木 / 講義、担当：鈴木 了
4	足関節・足部の機能解剖と運動			2	鈴木 / 講義、担当：鈴木 了
5	体幹の機能解剖と運動			2	鈴木 / 講義、担当：鈴木 了
6	体幹の機能解剖と運動			2	鈴木 / 講義、担当：鈴木 了
7	肩の機能解剖と運動			2	鈴木 / 講義、担当：鈴木 了
8	肘，前腕の機能解剖と運動			2	大山 / 講義、担当：大山 峰生
9	手，指の機能解剖と運動			4	大山 / 講義、担当：大山 峰生
10	活動電位の発生と伝導			4	桐本 / 講義、担当：桐本 光
11	活動電位の伝導と神経回路			4	桐本 / 講義、担当：桐本 光
12	感覚運動を司る中枢神経基盤			3	桐本 / 講義、担当：桐本 光
13	筋収縮のメカニズム			3	田巻 / 講義、担当：田巻 弘之
14	筋収縮の調節			5	田巻 / 講義、担当：田巻 弘之
15	身体運動の分析 I			6	田巻 / 講義、担当：田巻 弘之
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		基礎運動学 6版	中村隆一、斎藤宏	医歯薬出版	2003・6,800円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 授業態度，課題，小テスト，試験結果などを併せて総合的に評価する。			【履修上の留意点】		